

叙勲・褒章・表彰受賞者

組 合 受 賞	S 52.11.1	表 彰 状	労働大臣	石 田 博 英
	H 5.11.24	表 彰 状	神奈川県知事	長 洲 一 二
	H 5.1.12	表 彰 状	神奈川県中小企業団体中央会会長	坂 倉 政 丸
	H 9.5.15	感 謝 状	全国板金業国民年金基金理事長	臼 井 昇
	H 11.11.25	感 謝 状	全国板金工業組合連合会理事長	勝 又 貞 治
	H 12.6.9	表 彰 状	労働大臣	牧 野 隆 守
	H 13.11.13	感 謝 状	厚生労働大臣	坂 口 力
	H 15.1.17	感 謝 状	全国総合技能展運営委員会委員長	九 重 達 男
	H 16.10.21	表 彰 状	中小企業庁長官	望 月 晴 文
	H 16.11.21	表 彰 状	全国中小企業団体中央会会長	石 川 忠
	H 21.5.29	感 謝 状	神奈川県職業能力開発協会会長	高 橋 忠 男
	H 21.5.29	表 彰 状	(社)全国技能士会連合会会長	石 岡 慎太郎
	H 24.3.6	感 謝 状	全国板金業国民年金基金理事長	石 本 惣 治

叙 勲	S 47.11.1	別 府 喜平次	(神 奈 川 支 部)	勲六等単光旭日章
	S 50.11.3	伊 藤 正 夫	(南 支 部)	勲六等単光旭日章
	S 57.11.3	山 口 昇	(神 奈 川 支 部)	勲六等単光旭日章
	S 59.4.16	野 村 幸三郎	(神 奈 川 支 部)	勲四等旭日小綬章
	S 60.7.21	柳 川 倉 蔵	(小 田 原 支 部)	勲七等青色桐葉章
	H 5.5.18	大 谷 芳 雄	(藤 沢 支 部)	勲六等瑞宝章
	H 8.11.8	歌 川 菊治郎	(港 北 支 部)	勲五等瑞宝章

褒 章	H 11.11.3	船 木 乗 行	(大 船・栄支部)	黄綬褒章
	H 16.5.17	塩 田 力	(鶴 見 支 部)	黄綬褒章
	H 24.11.13	櫻 井 俊 雄	(戸 塚 支 部)	黄綬褒章

労働大臣表彰 (厚生労働大臣)	S 50年度	山 口 昇	(神 奈 川 支 部)
	S 52年度	伊 藤 大 助	(平 塚 支 部)
	S 56年度	岸 本 宗 作	(逗 葉 支 部)
	S 60年度	柳 川 信 夫	(小 田 原 支 部)
	H 5 年度	歌 川 菊治郎	(港 北 支 部)
	H 7 年度	船 木 乗 行	(大 船・栄支部)
	H 10年度	塩 田 力	(鶴 見 支 部)
	H 20年度	櫻 井 俊 雄	(戸 塚 支 部)
	H 26年度	佐久間 弘 之	(磯 子 支 部)

神奈川県知事
中央会会長表彰

H16.1	優良役員表彰	櫻井俊雄	神奈川県中小企業団体中央会会長
H16.11	組合役員表彰	櫻井俊雄	神奈川県知事
H18.6	県民功労者表彰	櫻井俊雄	神奈川県知事
H21.1	組合功労者	櫻井俊雄	神奈川県中小企業団体中央会会長
H26.1	優良役員表彰	村田隆男	神奈川県中小企業団体中央会会長
H28.1	優良役員表彰	監物光	神奈川県中小企業団体中央会会長

神奈川県技能者等表彰

(神奈川県知事表彰卓越技能者)

年 度	氏 名	支部名
S 44	別 府 喜平次	神 奈 川
S 45	伊 藤 正 夫	南
S 48	野 村 幸三郎	神 奈 川
S 49	山 口 昇	神 奈 川
S 50	柳 川 倉 蔵	小 田 原
S 52	渡 辺 五郎吉	南
S 53	佐 藤 武 雄	平 塚
S 54	芝 崎 又 蔵	横 須 賀
S 55	岸 本 宗 作	逗 葉
S 56	鈴 木 定 雄	保 土 ヶ 谷
S 57	柳 川 信 夫	小 田 原
S 58	大 谷 芳 雄	藤 沢
S 59	池 谷 国 雄	横 須 賀
S 60	浜 田 正 男	小 田 原
S 61	宮 崎 清	相 模 原
S 62	船 木 乗 行	大 船 ・ 栄
S 63	金 子 重 男	藤 沢
H元	歌 川 菊治郎	港 北
H 3	塩 田 力	鶴 見
H 4	和 田 梅 三	厚 木
H 5	玉 田 正	神 奈 川
H 6	柳 川 辰 男	小 田 原
H 8	中 谷 幹 夫	神 奈 川
H10	櫻 井 俊 雄	戸 塚
H11	二 宮 康 雄	港 南
H13	佐久間 弘 之	磯 子

年 度	氏 名	支部名
H15	伊 藤 金太郎	南
H16	荻 野 圭 吾	横 須 賀
H17	早 川 良 夫	厚 木
H18	三 浦 貞 夫	旭 ・ 瀬 谷
H19	加 藤 慎 吾	鎌 倉
H20	歌 川 明	港 北
H21	村 田 隆 男	神 奈 川
H22	相 澤 正 男	平 塚
H23	鈴 木 康 男	保 土 ヶ 谷
H25	監 物 光	大 和
H26	市 川 肇	厚 木
H27	和 田 英 則	横 須 賀
H28	船 木 家 國	大 船 ・ 栄



(神奈川県知事表彰優秀技能者)

年 度	氏 名	支部名
S 44	梅 沢 幸 七	茅ヶ崎
S 44	伊 藤 大 助	平塚
S 44	柳 川 倉 蔵	小田原
S 46	加 藤 庄 吉	鎌倉
S 46	森 茂	南
S 46	野 崎 重 男	茅ヶ崎
S 48	鈴木 定 雄	保土ヶ谷
S 48	柳 川 信 夫	小田原
S 48	金子 重 男	藤沢
S 49	浜 田 正 雄	小田原
S 49	別 府 顕 蔵	神奈川
S 50	中 谷 幹 夫	神奈川
S 50	柘 植 松 雄	神奈川
S 50	芝 崎 又 蔵	神奈川
S 51	佐 藤 武 雄	金沢
S 52	池 谷 国 雄	横須賀
S 52	杉 山 弥三郎	茅ヶ崎
S 53	田 村 治 作	神奈川
S 53	原 信 夫	小田原
S 54	大 谷 芳 雄	藤沢
S 54	坂 卷 正 男	南
S 55	有 田 幸 二	藤沢
S 55	伊 藤 兵 蔵	平塚
S 55	伊 沢 謙 次	鎌倉
S 56	藤 田 幹 夫	小田原
S 56	斎 田 忠次郎	金沢
S 57	二 宮 康 雄	港南
S 57	佐 藤 邦 治	厚木
S 57	土 屋 博	小田原
S 57	芝 崎 菊次郎	横須賀
S 58	罇 昭 夫	逗葉
S 58	舩 木 乗 行	大船・栄
S 58	山 本 達 夫	平塚
S 58	宮 崎 清 夫	相模原
S 58	指 旗 庇	藤沢
S 59	磯 野 実	相模原
S 59	花 井 京 治	伊勢原
S 59	野 村 治 男	中 1
S 60	指 旗 茂	藤沢
S 60	柳 川 辰 男	小田原
S 61	塩 田 力	鶴見
S 61	沢 田 日出男	小田原

年 度	氏 名	支部名
S 62	歌 川 菊治郎	港 北
S 62	角 田 喜 市	相 模 原
S 63	萩 原 武 雄	保 土ヶ 谷
S 63	柿 澤 義 夫	相 模 原
H元	米 山 利 男	茅ヶ崎
H元	和 田 梅 三	厚 木
H 2	佐久間 弘 之	磯 子
H 2	島 永 昭 二	川 崎
H 2	遠 藤 新太郎	横 須 賀
H 3	江 成 厳	平 塚
H 3	高 橋 宏 明	小 田 原
H 4	玉 田 正 男	神 奈 川
H 4	畠 山 正 男	相 模 原
H 5	櫻 井 俊 雄	戸 塚
H 6	歌 川 明	港 北
H 6	野 沢 広 海	鶴 見
H 7	市 川 圭 二	緑
H 8	中 川 龍 雄	大 和
H 9	前 田 常 和	小 田 原
H10	伊 藤 金太郎	南
H11	萩 野 圭 吾	横 須 賀
H12	三 浦 貞 夫	旭・瀬 谷
H13	早 川 良 夫	厚 木
H14	加 藤 慎 吾	鎌 倉
H15	斉 藤 道 昭	中 一 2
H16	相 澤 正 男	平 塚
H17	久保田 和 男	秦 野
H18	村 田 隆 男	神 奈 川
H19	監 物 光	大 和
H20	鈴 木 康 男	保 土ヶ 谷
H21	今 野 英 人	相 模 原
H22	和 田 英 則	横 須 賀
H23	市 川 肇	厚 木
H24	高 畑 幸 治	神 奈 川
H25	石 本 雅 裕	西
H25	土 田 和 治	金 沢
H25	舩 木 家 國	大船・栄
H26	間 川 輝 男	戸 塚
H26	齋 藤 真 人	鶴 見
H27	萩 原 繁 夫	保 土ヶ 谷
H28	島 永 義 治	川 崎
H28	海 藤 定 吉	港 北

(神奈川県知事表彰青年優秀技能者)

年 度	氏 名	支部名
S 48	鈴 木 定 雄	保 土 ヱ 谷
S 48	村 田 隆 男	神 奈 川
S 49	山 口 道 夫	神 奈 川
S 49	久保田 和 男	秦 野
S 50	廣 沢 茂 雄	神 奈 川
S 51	宮 沢 保 夫	鶴 見
S 52	林 好 重	南
S 52	舩 木 家 國	大 船 ・ 栄
S 54	萩 原 敏 男	保 土 ヱ 谷
S 54	深 堀 正 彦	茅 ヱ 崎
S 54	萩 原 繁 夫	保 土 ヱ 谷
S 56	野 村 哲 夫	中 一 1
S 56	伊 藤 謙 一	保 土 ヱ 谷
S 57	指 旗 規 治	藤 沢
S 57	堀 江 秀太郎	横 須 賀
S 57	長 島 慎 一	南
S 57	鈴 木 昭 三	神 奈 川
S 58	今 川 忠 勝	保 土 ヱ 谷
S 58	武 川 明 彦	旭 ・ 瀬 谷
S 58	松 本 明 夫	旭 ・ 瀬 谷
S 58	三 留 一 利	保 土 ヱ 谷
S 59	舩 木 敏 行	大 船 ・ 栄
S 59	佐 藤 広 章	厚 木
S 59	鈴 野 集 司	平 塚
S 60	小 原 一 彦	平 塚
S 60	磯 部 秀 波	平 塚
S 60	山 本 均	平 塚
S 61	伊 藤 勇	横 須 賀
S 62	山 田 喜 夫	小 田 原
S 62	和 田 英 則	横 須 賀
S 63	寺 沢 利 和	小 田 原
S 63	岸 辺 進	小 田 原
H元	別 府 喜 一	神 奈 川
H元	関 矢 明 男	小 田 原
H 2	佐久間 一 郎	磯 子
H 2	丸 山 広 行	中 一 1
H 2	金 井 文 雄	相 模 原

年 度	氏 名	支部名
H 3	市 川 満	緑
H 3	水 落 浩	相 模 原
H 5	中 田 直 義	藤 沢
H 6	塩 田 省 吾	鶴 見
H 6	田 中 宏 和	小 田 原
H 7	柿 澤 靖 夫	相 模 原
H 8	五十嵐 桂	港 南
H 9	柏 木 英 克	小 田 原
H10	大 島 昭 博	南
H11	宮 代 満 生	小 田 原
H12	市 川 貴 章	緑
H12	栗 山 勝 美	厚 木
H13	小 牧 光 浩	横 須 賀
H14	坂 本 晃 一	横 須 賀
H15	林 忍	大 船 ・ 栄
H16	小 林 真 吾	逗 葉
H17	高 橋 良	中
H18	間 川 要 平	西
H19	森 田 雄 飛	神 奈 川
H20	行 谷 芳 孝	逗 葉
H21	森 美 裕	小 田 原
H22	岩 崎 雄 太	金 沢
H23	横 田 靖 樹	港 南
H24	安 田 翔 太	港 南
H26	萩 野 貴 行	横 須 賀
H27	監 物 太 一	大 和
H28	福 田 隼	港 南



「技能コンクール」参加者及び優勝者

回数	年度	会 場	選手数 (人)	優勝者（県知事賞）	支 部 名
第20回	S 63	横浜大通り公園	12	星 野 美智男	藤 沢
第21回	H 元	〃	12	歌 川 喜久雄	港 北
第22回	H 2	〃	12	別 府 喜 一	神 奈 川
第23回	H 3	〃	12	玉 田 恵 二	神 奈 川
第24回	H 4	〃	12	佐久間 一 郎	磯 子
第25回	H 5	〃	12	山 岸 国 男	大 和
第26回	H 6	〃	12	田 中 宏 和	小 田 原
第27回	H 7	〃	12	五十嵐 桂	港 南
第28回	H 8	〃	11	広 川 隆 志	横 須 賀
第29回	H 9	〃	12	大 島 昭 博	南
第30回	H10	〃	14	宮 下 朋 智	横 須 賀
第31回	H11	パシフィコ横浜展示ホール	12	滝 沢 圭 三	厚 木
第32回	H12	〃	12	渡 辺 健 児	大 和
第33回	H13	〃	11	金 子 純 平	大 和
第34回	H14	〃	10	鈴 木 要 介	大 船 ・ 栄
第35回	H15	〃	12	石 本 雅 裕	西
第36回	H16	〃	12	高 橋 良	中
第37回	H17	〃	12	深 井 浩 士	旭 ・ 瀬 谷
第38回	H18	〃	11	坂 巻 昇	藤 沢
第39回	H19	〃	8	矢 部 英 治	逗 葉
第40回	H20	〃	9	森 田 雄 飛	神 奈 川
第41回	H21	〃	8	遠 山 和 憲	小 田 原
第42回	H22	〃	8	森 美 裕	小 田 原
第43回	H23	〃	8	高 畑 雄 介	神 奈 川
第44回	H24	県立産業技術短期大学校西キャンパス	7	新 倉 直 樹	大 船 ・ 栄
第45回	H25	〃	8	遠 山 和 憲	小 田 原
第46回	H26	〃	11	山 口 陽 平	大 和
第47回	H27	〃	5	深 井 英 明	藤 沢
第48回	H28	〃	6	監 物 太 一	大 和

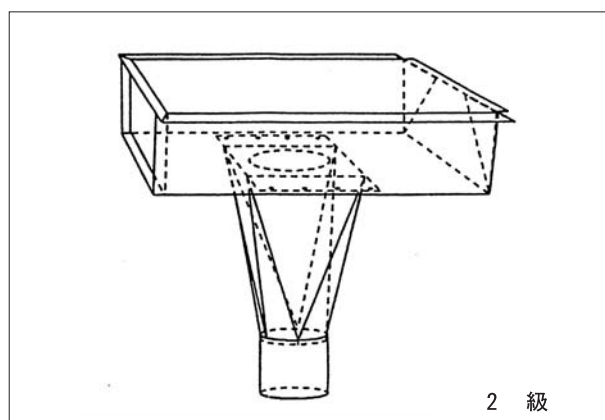
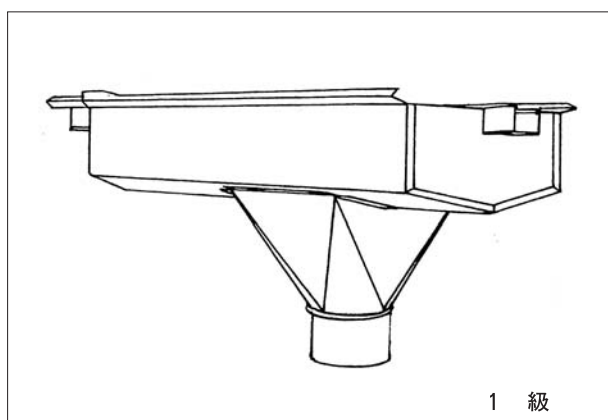
※第1回技能コンクールは昭和43年開催。



技能検定試験受験者数の推移

年度 区分	平成 6 年度	平成 7 年度	平成 8 年度	平成 9 年度	平成 10 年度	平成 11 年度	平成 12 年度	平成 13 年度	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度
受験者数(人)	33	19	40	18	19	18	36	36	32	18	35	25
1 級	18	6	18	7	8	16	22	22	19	13	29	23
2 級	5	13	22	11	11	2	14	14	13	5	5	2

年度 区分	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	備 考
受験者数(人)	36	18	17	16	21	11	14	17	10	14	14	
1 級	29	14	15	13	15	8	12	14	8	8	8	
2 級	7	3 (1)	2	3	6	3	2	3	2	6	6	()内 3 級



組合のあゆみ（昭和42年～平成18年）

昭和42年

組合員719名

創立総会の開催。昭和42年11月、野村幸三郎氏が発起人となり、神奈川県私学会館の講堂にて482名参加し、初代理事長に野村幸三郎氏、副理事長に岸本宗作・伊藤大助・藤田源太郎・別府喜平次・辻 永太郎の各氏が選任される。

トピックス

〈昭和42年〉
大卒初任給30,600円
たばこピース50円、ハガキ 7 円
国鉄初乗り20円

昭和43年

組合員820名

施工価格の統一申請。技能者養成所について神奈川県に陳情要望書提出。

昭和44年

組合員818名

若年技能者の求人開拓…若年の板金技能者が不足、組合幹部が東北各県に求人開拓活動を行う。

昭和45年

組合員814名

板金業界の未来を開く。板金会館の建設着々と進む。

昭和46年

組合員810名

板金会館が完成…全国板金業者の念願であった会館が東京都港区に完成（昭和45年 9 月）。

昭和47年

組合員809名

第1次オイルショック。業界に大きな打撃。

トピックス

〈昭和47年〉
山陽新幹線開業（新大阪～岡山）
日本列島改造論
日中国交回復
輪島・貴乃花大関に

昭和48年

組合員816名

建築資材の深刻な品不足。カラートタン入手難に、全板連積極的に動く。

昭和49年

組合員754名

企業の協同化になる。中小企業防衛。

昭和50年

組合員818名

塩ビ雨樋を全板連で規格化。

昭和51年

組合員820名

全板規格塩ビ、鋼製雨樋、徹底的な普及活動を展開。

昭和52年

組合員814名

組合創立10周年記念祝賀会を2月に横浜文化体育館で開催。

トピックス

〈昭和52年〉
1ドル230円台
気象衛星ひまわり第1号
王、756号ホームラン世界一

昭和53年

組合員815名

鋼板製屋根構法の徹底的普及へ。「責任施工」、「共同保証」も併行。

昭和54年

組合員800名

技能士会代議員総会開催（大和市文化会館）。

昭和55年

組合員787名

ステンレス鋼版、新屋根材として脚光。

昭和56年

組合員816名

1級技能士の常駐、試行的に実施決定。

昭和57年

組合員804名

新理事長に柳川信夫氏（小田原支部）が選出され、副理事長には、大谷芳雄氏（藤沢支部）、池谷国雄氏（横須賀支部）、二宮康雄氏（港南支部）、佐藤武雄氏（金沢支部）、山口昇氏（神奈川支部）が選出された。

トピックス

〈昭和57年〉
夕張炭鉱閉山
500円硬貨発行
国鉄・電電・専売 3公社分割民
営化提言
ワープロ100万円切る（オアシス）

昭和58年

組合員788名

多年の念願であった「組合事務所」移転。神奈川区から中区松影町リバーフィールドへ。

昭和59年

組合員771名

野村幸三郎氏、勲四等旭日小授章受賞。青年部設立（昭和59年5月）、今後の組合活性化に期待。

昭和60年

組合員760名

板金工事総合カタログ集の発行…多種新建材、施工法等経営対策の一助。

昭和61年

組合員740名

「県板かながわ」第1号発刊…業界、支部状況等の情報誌。



昭和62年

組合員723名

盛大に新年賀詞交換会盛大に開催。柳川理事長の労働大臣受賞祝賀会を開く。

昭和63年

組合員711名

新理事長に歌川菊治郎氏が選出され、副理事長には、大谷芳雄氏(藤沢支部)、宮崎清氏(相模原支部)、越谷美代治氏(横須賀支部)、野村治男氏(中支部)、塩田 力氏(鶴見支部)が選出された。



組合創立20周年記念式典祝賀会

平成元年

組合員694名

責任施工と積算・見積等の特別委員会発足。

トピックス

〈平成元年〉
「平成」と改元（小渕官房長官国民に示す）
消費税実施
リニアモーターカー実験線山梨県に

平成 2 年

組合員682名

中小企業人材育成事業の助成金、神奈川県指定第1号。

平成 3 年

組合員675名

組合事業として共同受注（東海大学湘南校舎の総合体育館屋根工事を施工）。

平成 4 年

組合員661名

神奈川県板金職業訓練校を開校。
初代校長に歌川理事長就任。



平成 5 年

組合員640名

施工士課程養成講習第1期・第2期生47名終了。

トピックス

〈平成 5 年〉
1ドル100円40銭
東京サミット開催
皇太子、小和田雅子さんと結婚
日本一横浜ランドマークタワー開業

平成 6 年

組合員623名

責任施工保障委員会発足。委員長に船木乗行氏就任。

平成 7 年

組合員618名

全国建築板金業者の秋田大会に神奈川県板から83名が参加。

平成 8 年

組合員585名

歌川菊治郎理事長、勲五等瑞宝章に輝く。

平成9年度



理事長に船木乗行氏が選出され、副理事長には、塩田 力氏(鶴見支部)、前田常和氏(小田原支部)、中川瀧雄氏(大和支部)、中谷幹夫氏(神奈川支部)、櫻井俊雄氏(戸塚支部)。会計には、萩野圭吾氏(横須賀支部)、伊藤金太郎氏(南支部)、加藤慎吾氏(鎌倉支部)。監事には、土屋 博氏(小田原支部)、中村量貢氏(川崎支部)、大塚一郎氏(茅ヶ崎支部)、以上の新役員が選出された。

■創立30周年記念式典

組合創立30周年を迎えた神奈川県板金工業組合では、10月16日(木)に横浜市内のメルパルクYOKOHAMAにおいて来賓、組合員、約300名が参加して盛大に記念式典を挙行了した。



■第49回全国建築板金業者・群馬大会

前橋市「グリーンドーム前橋」。5月15日～17日、新緑の伊香保、草津へ。192名参加。

■第9回レクリエーション大会

7月23日(水)、茅ヶ崎市西浜海岸組合員、家族が340名参加。

■組合事務所の移転

平成9年12月、手狭になった松影町のリバーフィールドからエトアール吉浜504号(横浜市中区吉浜町1-9)に移転した。

平成10年度



■平成10年度、現代の名工・卓越技能者、労働大臣表彰

塩田副理事長が受賞。12月17日、ホテル横浜ガーデンで受賞祝賀会開催。

■第31回通常総会開催

5月15日(金)、総代、役員、来賓、百余名参加してホテル横浜ガーデンで開催された。

■第50回全国建築板金業者・熊本大会

5月20日(水)、熊本市の「グランメッセ熊本」で開催され、88名が参加した。

平成11年度



■平成11年度秋の褒章で船木理事長が黄綬褒章を受章

■神奈川県板金工業組合が労働大臣表彰を受賞

■第32回通常総代会開催・理事長に船木乗行氏再選される

5月14日(金)、ホテル横浜ガーデン会議室で通常総代会が開催された。

■第51回全国建築板金業者・岐阜大会

5月21日(木)、岐阜市「メモリアルセンター」で開催され、100名が参加した。

■第11回レクリエーション大会

7月23日(金)、茅ヶ崎市西浜海岸(地引網他)組合員、家族が340名参加。

平成12年度



■第52回全国建築板金業者・神奈川大会挙行。全国から6,000名が参加

平成12年6月9日(金)、大会会場は国立横浜国際会議場。展示会場はパシフィコ横浜bホール。名誉会長に歌川菊治郎氏、実行委員長は船木理事長。当日は朝から雨、風が強く大荒れのお天気で、案内係を担当した方々が大変な思いをした。

この52回大会は山梨県板の番であったが、事情があって神奈川県板が引き受けることになったため、準備期間が短く、準備委員会の各部を担当した役員並びに大勢の組合員と青年部員が一致団結して、この大事業を成功させる事ができた。

■第33回通常総代会

5月15日(月)、かながわ労働プラザ4Fの5～7会議室にて開催。

■第12回レクリエーション大会

7月30日、厚木の中津川で開催。鮎のつかみ取りに組合員、家族、250名参加。

◇1月1日、2000年問題の発生が注目された日。大きな問題はなく終結。

平成13年度



■神奈川県板金工業組合が厚生労働大臣表彰・受賞

平成13年11月13日(火)、明治記念館にて。

■第34回通常総代会開催・理事長に櫻井俊雄氏選出

5月18日(金)、午後2時からホテル横浜ガーデン5階会議室に総代、役員、来賓が出席、審議し、これを全て承認、満場一致で可決した。

尚、本年は役員改選がおこなわれ、理事長に櫻井俊雄氏(戸塚支部)が選出され理事35名、監事3名の新役員が選出された。また、総代会のあとの懇親会には5月末日勇退する木村事務局長夫妻を招待して永年の労をねぎらった。新たに選出された幹部役員、理事長に櫻井俊雄、副理事長に塩田 力、中谷幹夫、萩野圭吾、早川良夫、加藤慎吾、理事会計に伊藤金太郎、山口正芳、監査に中村量貢、志村里勝、北島正夫。

■共同受注事業

施工金額 ¥2,194,500

■第53回全国建築板金業者・神戸大会

平成13年6月15日(金)～17日(日)、大震災から立ち直った神戸市・神戸国際展示場で開催され、60名が参加。

■第13回レクリエーション大会

平成13年8月1日(火)、茅ヶ崎市西浜海岸で開催。組合員、従業員、家族250名参加。

■板金会館の建て替えに伴う寄付金について

■平成13年4月から健康保険料が改定される

平成14年度



■第35回通常総代会開催・定款の一部改正

平成14年5月24日(金)、ホテル横浜ガーデン5階会議室に総代、役員、来賓、約100名が参加して開催され、これを全て承認、組合法、団体法、施行規則の改正に伴う定款の一部改正(案)も承認され全議案が満場一致で可決された。

■第54回全国建築板金業者・福島大会

平成14年5月15日(水)～17日(金)、郡山市・ビックパレットふくしま、70名参加。

■第14回レクリエーション大会

平成14年7月29日(月)、茅ヶ崎市西浜海岸、組合員、従業員、家族210名参加。

■事業計画に基づく異業種交流(第1回)

■県板・職業訓練校と鈴木要介君に厚生労働大臣から賞状

◎昨年の5月に退職した木村事務局長の後任として本年4月から佐藤佳克氏が事務局長として就任

平成15年度



■第36回通常総代会開催・櫻井俊雄氏理事長に再選される

平成15年5月23日(金)、午後1時30分からホテル横浜ガーデン5階ライラックの間に総代、役員、並びに来賓が出席して開催された。

■第55回全国建築板金業者・函館大会

平成15年5月14日(水)～16日(金)、函館市民会館で開催、60名が参加した。

■第15回レクリエーション大会

平成15年7月29日(火)、茅ヶ崎市西浜海岸、組合員、従業員、家族が190名参加。

■平成16年度・国、県に対する予算要望ヒアリング

■異業種交流パートⅡ

神奈川県瓦屋根工業組合との異業種交流。

平成16年度



■塩田副理事長、黄綬褒章受章祝賀会開催

■櫻井理事長、優良役員表彰を受賞

平成16年1月8日(木)、神奈川県中小企業団体。

■第37回通常総代会開催

平成16年5月24日(月)、ホテル横浜ガーデン5階ライラックの間に役員、総代、来賓、約100名が参加して開催された。

■出資証の見直し

■第56回全国建築板金業者・長崎大会

平成16年5月14日(金)、長崎市県立総合体育館「カブトガニアリーナ」50名参加。

■第16回レクリエーション大会

平成16年7月19日(日)、厚木市内三川合流点、鮎の掴み取り、260名参加。

■新板金会館竣工

■港南支部・創立30周年記念大会開催

■平成17年度・国、県に対する予算要望ヒアリング

■基幹技能者、新たに30名誕生

平成17年度



■第38回通常総代会開催・櫻井俊雄氏3期目に意欲

平成17年5月20日(金)、ホテル横浜ガーデン5階の会議室に総代、役員、来賓が出席して開催された。

■第57回全国建築板金業者・愛知大会

平成17年5月26日(木)～28日(土)、名古屋市「ポートメッセなごや」50名参加。

■第17回レクリエーション大会

平成17年7月24日(日)、厚木市内三川合流点、組合員、従業員、家族230名参加。

■県板青年部・設立20周年記念式典

■平成18年度・国、県に対する予算要望ヒアリング

■石綿障害予防の特別教育・実施

平成17年7月1日より施行された、石綿障害予防規則の制定にもとづき、組合員ならびに従業員を対象に「石綿取扱い作業従事者特別教育」講習を企画。

■7年ぶりの工場見学・実施

■平成17年度、基幹技能者研修実施

平成18年度



■櫻井理事長、組合功労者として中小企業庁長官表彰を受賞

■第39回通常総代会開催

平成18年5月19日(金)、ホテル横浜ガーデン4階会議室に総代、役員並びに来賓が出席して開催された。

■櫻井理事長「産業・経済」分野で県民功労者表彰を受賞

■第58回全国建築板金業者・和歌山大会

平成18年5月11日(木)～13日(土)、和歌山ビックホールで開催、47名参加。

■第18回レクリエーション大会

平成18年8月20日(日)、厚木市内三川合流点、組合員、従業員、家族が91名参加。



平成19年 組合活動



神奈川県板金工業組合・創立40周年記念式典

1月16日、メルパルク横浜にて盛大に記念式典が執り行われた。参加者は業界、議員団、と内外合わせて200名以上となり、来賓の皆様には、自衛隊の音楽演奏で楽しんで頂き、式典、祝宴共和やかな記念式典となりました。



労災保険取扱い業務開始（県板労働保険事務組合の開設）

4月1日より県板事務局において取扱い業務を開始致しました。前年度まで外部に依頼していた、保険業務を、当組合にて運営することとなり、より一層組合員の負担を軽減することを目標に組合運営に取り組んでゆくこととなりました。

第59回全国建築板金業者・埼玉大会

5月15日～17日、埼玉県上尾市「県立武道館」において、全国より3,000名の参加者を迎え盛大に開催されました。神奈川県板からも120名が参加、大会終了後には草津温泉に宿泊し大いに親睦を深めました。

功劳賞・受賞者 間川 輝男（戸塚支部）
齋藤 真人（鶴見支部）

第40回通常総代会開催

ホテル横浜ガーデンにおいて、第40回通常総代会が例年のように開催された、役員改選の年にあたる本年の大会も1号議案～6号議案まで、問題なく承認され新年度にむけて、新役員・理事による第1回の理事会が開催されました。

新事務局長に深澤光雄氏就任

長期に渡り当組合の業務に従事いただきました、佐藤事務局長が退任され、新たに、深澤光雄様をお迎えすることになりました。深澤新事務局長は、かつて神奈川県職業能力開発協会、訓練振興部長を歴任された優秀な逸材を当組合の業務に携わっていただきますことは、組合員一同皆感謝しております。

第2回移動理事会の開催

12月5日～12月6日にかけて、1年おきに開催される移動理事会を箱根湯本温泉・南風荘において、12月度県板理事会が開催され、小田原支部の役員さんもオブザーバーとして出席されました。

主なニュース

- ・郵政民営化スタート
- ・ねんきん特別便発送
- ・新潟県中越沖地震
- ・月探査「かぐや」成功
- ・安部首相退陣、福田氏へ



平成20年 組合活動



事業所訪問（ケイミュー小田原工場）

4月15日、小田原酒匂にあるクボタ松下電工外装「KMEW(株)」小田原工場見学が実施されました。櫻井理事長をはじめ執行部役員5名による訪問がケイミュー神奈川営業所様のはからいにより、神奈川県板との交流をより深いものとされました。

第41回通常総代会開催

5月23日、横浜ガーデンにおいて、開催されました。1号議案～5号議案まで、一括審議がなされ満場一致で賛同を得ました。

第60回全国建築板金業者・鳥取大会

総合テーマ「個々の力を結集し、業界の組織力と底力を！」

5月15日～5月17日にかけて、2泊3日の行程で当組合員多数参加による全板鳥取大会に参加しました。大会会場の「布勢総合運動公園」では大勢の鳥取県板組合員による出迎えを受け、素晴らしい大会が開催されました。三朝温泉・玉造温泉に宿泊、出雲大社への参拝をはじめ各地の観光地を巡る今回の企画に、参加者一同とても和やかな旅となりました。

功劳賞・受賞者 本宮 三郎（港北支部）
矢吹 金三（神奈川支部）

神奈川支部・創立100周年記念式典

10月10日、メルパルク横浜において明治42年結成以来、百寿を迎えた神奈川支部100年を祝う式典が、櫻井理事長はじめ執行部と多数のご来賓や関係団体を迎え盛大な式典が開催されました。二部の祝賀会では「かぐらばやし太鼓」のアトラクションも催された。

藤沢支部・創立70周年記念式典

11月3日、藤沢支部創立70周年祝典がグランドホテル湘南において、来賓の藤沢市長を迎え盛大に開催されました。県板役員、商社、各関係団体、組合員の総勢60余名の参加者による賑やかな祝典になりました。

伊藤金太郎氏（南支部）全技連マイスターに

11月4日、東京信濃町「明治記念会館」において第29回全国技能士大会が開催され、平成20年度全技連マイスターの認定証の交付が行われ、南支部の伊藤金太郎氏が認定されました。

櫻井俊雄理事長 厚生労働大臣表彰受賞

櫻井理事長が厚生労働大臣表彰を受賞され、その祝賀会が12月11日、横浜ガーデンホテルにおいて盛大に行われました。全板連勝又理事長はじめ、各議員・各団体会長・他県板金理事長他130余名の方々の出席をいただき、永年に渡る功績と受賞に対し祝福におとずれしました。

主 な ニ ュ ー ス

・ノーベル賞、小林氏・益川氏・下村氏 ・後期高齢者医療制度スタート ・洞爺湖サミット開催
・米大統領にバラク・オバマ氏 ・最低賃金、初の700円台



平成21年 組合活動



第42回通常総代会開催・櫻井俊雄理事長 5 期目に再選される

平成21年 5 月25日(月)、午後 2 時よりホテル横浜ガーデン 5 階会議室で開催されました。総代会は、次第に従って進行され、第 1 号議案から第 5 号議案まで原案通り、承認されました。第 6 号議案、役員改選では櫻井理事長が再選されました。

執行部は下記の方々です。

副理事長	塩田 力 (鶴見支部)	村田 隆男 (神奈川支部)
	加藤 慎吾 (鎌倉支部)	和田 英則 (横須賀支部)
	三浦 貞夫 (旭・瀬谷支部)	
理事会計	監物 光 (大和支部)	齋藤 真人 (鶴見支部)
	今野 英人 (相模原支部)	

事務局員交代

平成 4 年より、17年間、事務局員の斉藤悦子さんが平成21年12月25日付で退任されました。新事務局員は、ハローワークから紹介のあった織茂弘子さんが着任しました。

移動理事会

平成21年12月1日、京浜急行、横須賀中央駅前にあるセントラルホテル横須賀で、理事会・懇親会が行われた。

第61回全国建築板金業者・愛媛大会

平成21年 5 月13日～ 5 月15日、愛媛武道館。

功労賞 鈴木 良男 (茅ヶ崎支部)
田中 宏和 (小田原支部)

第21回レクリエーション大会

平成21年 7 月19日 (日)、厚木市三川合流点で開催されました。総勢121名が参加して 1 日楽しく過ごしました。



主 な ニ ュ ー ス

- ・ 新型インフルエンザ流行
- ・ 衆議院民主党圧勝、政権交代
- ・ 野球日本代表「侍ジャパン」WBC連覇
- ・ 裁判員制度スタート
- ・ ETC、休日 1,000円スタート



平成22年 組合活動



第43回通常総代会開催

平成22年 5 月19日(水)、ホテル横浜ガーデン 5 階会議室で午後 2 時より、組合員44名が参加して行われました。来賓の紹介後、議長を選出し、第 1 号議案から第 6 号議案まで原案通り、承認されました。

事務局員交代

織茂弘子事務局員が、一身上の都合で退職、西澤美とりさんが着任しました。

旭・瀬谷支部創立40周年

平成22年 5 月 8 日(土)、瀬谷公会堂会議室にて、支部員が、40周年記念に、各事務所の看板を、銅板で制作した、作品を持ちより、記念式典を行いました。

港北支部創立50周年

平成22年 2 月 7 日(日)、熱海聚楽ホテルにて、来賓、支部員、総勢38名が参加して盛大に行われました。

事業所訪問

平成22年 4 月22日(木)に、神奈川鉄二協会員の、相模原市にある相武興業と、横須賀市にある浜口金物店に、県板副理事長の和田英則氏（広報委員会）が訪問して、様々な意見交換を交わしました。

第62回全国建築板金業者・石川大会

平成22年 5 月12日～ 5 月14日、会場は石川県産業展示館。42名参加。

功劳賞 市川 肇（厚木支部）

海藤 定吉（港北支部）

第22回レクリエーション大会

平成22年 7 月24日(日)、厚木市三川合流点で開催されました。

主 な ニ ュ ー ス

- ・ノーベル賞、根岸氏・鈴木氏
- ・小惑星探査機「はやぶさ」帰還
- ・もっとも暑い夏、気象庁発表
- ・サッカーW杯、日本決勝T進出



平成23年 組合活動



第63回全国建築板金業者・青森大会

平成23年 5 月11日(水)～ 5 月13日(金)、浅虫温泉・海扇閣。

功劳賞 山崎 基弘(金沢支部)

高畑 幸治(神奈川支部)

第44回通常総代会開催

ホテル横浜ガーデン 5 階会議室にて、出席者39名、委任状 9 名で開催された。議事に入る前に東北の大震災で亡くなられた人達に哀悼の意を捧げ黙祷。改めて議事に戻り、平成23年度事業報告、収支決算報告、平成24年度事業計画(案)、収支予算(案)が審議され、それを承認。役員改選に伴い新理事選出、全議案が可決された。

第23回レクリエーション大会

平成23年 8 月27日(日)、横浜市金沢区野島公園で開催。

事業所訪問

旭・瀬谷支部の三浦板金工業所を訪問した。平成23年12月23日(水)～ 1 週間、会社事務所に銅板製の額や面などを公開した。

大震災への支援

全板から全国板金組合員一人一口 2 千円の義援金の要請があり、当組合も合計62万 8 千円の義援金が集まり、他にも板金道具、日用品など 4 tトラック満載の品を船木家國理事、歌川 明理事が届けた。



支援へ出発



絆の心を届けに

主 な ニ ュ ー ス

- ・ 東日本大震災、死者・不明者約 2 万人
- ・ テレビ放送、地デジに移行
- ・ 世界人口「70億人」突破
- ・ サッカー「なでしこジャパン」世界一
- ・ 大相撲で八百長発覚、春場所中止



平成24年 組合活動



新年賀詞交換会

平成24年1月17日(火)、ホテル横浜ガーデン。組合員、役員、来賓80余名が参加。新年の会場を盛り上げた。

全国建築板金業者・山梨大会

平成24年5月17日(木)～5月18日(金)、甲府市「アイメッセ山梨」で開催された。神奈川県からは133名が参加。功労賞に古川 徹(神奈川支部)、和田英則(横須賀支部)が受賞した。

第45回通常総代会開催

平成24年5月24日(木)、ホテル横浜ガーデン「ライラックの間」で役員、総代、来賓が集まり開催された。司会、旭・瀬谷支部の山内理事から成立状況が報告され、櫻井理事長のあいさつ。1号議案～5号議案まで審議され、全議案が承認、可決された。

櫻井理事長、黄綬褒章を受章

平成24年秋の褒章において、当組合の櫻井俊雄理事長が「多年建築板金工として職務に精励したことについて」の黄綬褒章を授与されました。

褒章の伝達式及び拝謁は、平成24年11月13日(火)厚生労働省(千代田区中央合同庁舎)で櫻井厚生労働副大臣他幹部が出席して褒章伝達式が執り行われました。

式典では、受章者一人ひとりに褒章の記が伝達され、副大臣から祝辞が述べられました。

昼食後、厚生労働省からバスで皇居に移動、宮殿「豊明殿」において配偶者同伴で天皇陛下への拝謁が行われました。

拝謁後、記念写真の撮影、御下賜品が配付され、午後4時過ぎに終了となりました。

今回の栄誉は、組合員一同にとりましても大きな喜びであります。



櫻井俊雄・美智子夫妻

主 な ニ ュ ー ス

- ・ノーベル賞、山中氏
- ・東京スカイツリー「634メートル」開業
- ・ロンドン五輪、メダル史上最多
- ・政権問う衆議院選挙
- ・尖閣国有化、日中関係悪化



平成25年 組合活動



新年賀詞交歓会

1月16日、ホテル横浜ガーデンに於いて、県板賀詞交歓会が盛大に行われました。組合全員、力を合わせて一年間頑張り、健闘して行く良い船出の賀詞交歓会となりました。

第65回全国建築板金業者・北海道大会

全国建築板金業者、北海道大会が旭川に於いて盛大に開催されました。神奈川県板からは、51名が参加し、大会を盛り上げました。

全板大会 功労賞・受賞者

岡部 隆（厚木支部）

高野 國俊（港北支部）

第46回通常総代会

5月24日、ホテル横浜ガーデンに於いて開催され、第1号議案～6号議案まで承認されました。第7号議案では、役員改選が行われ新役員が紹介されました。

新理事長 村田 隆男（神奈川支部）

副理事長 和田 英則（横須賀支部）

三浦 貞夫（旭・瀬谷支部）

監物 光（大和支部）

市川 肇（厚木支部）

船木 家國（大船・栄支部） 敬称略



安全大会開催

10月23日午後3時より、横浜市職能開発総合センター大教室に於いて、組合員約70名が参加して開催されました。今回の安全スローガン「危険だと思ふ心が身を守る 今日無事故で笑顔の帰宅」を皆で唱和し閉会となりました。

事業所訪問・銚子板金工業所

小田原支部支部長の柳川板金工業所に事業所訪問を行いました。昭和15年生まれの柳川さんは、現在も一線級で仕事に従事し、後輩たちの指導者となっています。柳川さんの仕事のモットーは「職人は努力と信用を得ることが大切」だと力説していました。

主なニュース

・2020年夏季五輪・パラリンピック東京開催決定 ・富士山、世界文化遺産に決定

・消費税8%へ引き上げ決定 ・国民栄誉賞、長島氏・松井氏 ・楽天田中投手、連勝の新記録



平成26年 組合活動



第66回全国建築板金業者・千葉大会

5月15日、千葉市の「幕張メッセイベントホール」に於いて開催されました。全国より4,070名の参加者を迎え神奈川県板では168名が参加しました。

全板大会 功労賞・受賞者

星野 美智男（港北支部）

別府 喜一（神奈川支部）

第47回通常総代会

5月26日、ホテル横浜ガーデンに於いて盛大に開催されました。第1号議案～5号議案まで慎重に審議され、総代による満場一致にて承認されました。

事業所訪問・神興製作販売会社 中台製作所

6月3日、千葉市市川市行徳にある、神興製作会社 中台製作所を訪問しました。0.7ミリの真鍮板で、神興の鳥居に取り付ける、細かい部品を多彩な鑿を巧みに使い、様々な柄を刻んでいました。私たちの質問にも丁寧に答えて頂き、とても有意義な事業所訪問でした。



第26回レクリエーション大会

7月27日、茅ヶ崎市中海岸、サザンビーチ海の家（江の島に連なる海岸）に於いて開催され、組合員・家族・従業員など133名が参加して行われました。スイカ割り、バーベキューなど組合員、家族が一緒になって楽しむ事が出来、大変有意義な大会でした。

佐久間弘之氏（磯子支部）厚生労働大臣表彰受賞

11月10日、京王プラザホテルに於いて、卓越した技能者「現代の名工」の表彰式が行われ、ご夫妻出席の中、山本香苗厚生労働副大臣から授与されました。この度の栄誉は、組合員一同にとりましても大きな喜びです。

主 な ニ ュ ー ス

- ・ノーベル賞、赤崎氏・天野氏・中村氏 ・御嶽山大噴火 ・富岡製紙場、世界文化遺産に
- ・消費税8%スタート



平成27年 組合活動



第37回全国建築板金競技大会

大橋夏樹選手（大船・栄支部）出場。2月28日～3月1日に第37回全国建築板金競技大会が静岡県「富士教育訓練センター」で開催され、神奈川県からは技能競技の部に大橋夏樹選手が出場しました。課題は『飾枘六角落』。出場選手46名が日本一をめざしてチャレンジしていました。大橋選手も入賞はのがしましたが、次回のチャレンジを期待しております。優勝は技能競技の部で久保田春紀さん（長野県）と建築技術の部で囲松慶誇さん（東京都）でした。



飾枘六角落を製作中の大橋選手

第48回通常総代会

平成27年5月15日、ホテル横浜ガーデンにおいて第48回神奈川県板金工業組合通常総代会が開催されました。司会進行役は萩原理事（保土ヶ谷支部）が行い、本日の出席状況の発表があり出席者40名、委任状4名で総代会の成立宣言がありました。その後、式次第にしたがって開会の辞・黙祷、理事長あいさつと続き来賓の紹介が深澤事務局長からありました。理事長に村田隆男（神奈川支部）、また今回勇退された三浦副理事長の後の新副理事長を齋藤真人（鶴見支部）にあと4名の副理事長は留任という案が発表され審議の結果、満場一致で可決され議長団は解任されました。市川副理事長（厚木支部）の閉会の辞で第48回総代会は閉会となりました。



事業所訪問・JFEスチール㈱

JFE鋼板㈱東日本製造所・京浜地区見学会。平成27年6月9日、JFEスチール、JFE鋼板で見学会が行われました。まずホールに集まりJFE鋼板副所長の挨拶。JFEスチールの概要説明ビデオを鑑賞しました。次は扇島から水江に移動し、JFE鋼板でメッキと色づけの工場を見学しました。こちらは板金屋がよく知るコイルにメッキを色づけをしていました。よく知るコイルと言っても1つの重さは15～20トン桁が違います。今回は事業所訪問の枠を超えて良い体験ができました。



JFEスチール㈱事業所訪問（H27. 6. 9）

全板国保支部会議員総会

平成27年8月21日、14時30分ホテル横浜ガーデンにて開催されました。司会者萩原理事、開会の辞歌川副支部長、支部長挨拶村田支部長で始まり、来賓の紹介、議長に間川理事、議事録署名人林好重理事、議事第1号議案～第6号議案その他、閉会の辞を歌川副支部長で終了となり、閉会を島永監事で無事総会が終る事となりました。

主 な ニ ュ ー ス

- ・ノーベル賞、大村氏・梶田氏 ・マイナンバー制度スタート ・関東、東北地方の豪雨、被害甚大
- ・北陸新幹線開業 ・安全保障関連法成立



平成28年 組合活動



足場の組立等作業主任者講習会の開催

かながわ労働プラザを会場に、第1回足場の組立等作業主任者講習会を平成28年3月18日(金)～19日(土)、第2回目を4月22日(金)～23日(土)に開催、71名が受講しました。



中学生を対象に「ものづくり講座」の実施

平成28年2月3日(水) 茅ヶ崎市立鶴が台中学校において、「ものづくり講座」が実施されました。

この講座の趣旨は「仕事（ものづくり）」をしている人の話を直接聞き、実演を間直にみる事が出来る体験講座を実施しました。



第28回レクリエーション大会・鮎つかみとり大会

平成28年7月24日、厚木市三川合流点にて、レクリエーション大会が6年ぶりに開催されました。

今年のレクリエーション大会も、晴天にめぐまれ、総勢176名の参加がありました。



第68回全国建築板金業者・京都大会



5月18日(水)～20日(金)、京都府総合見本市会館において開催。全国から3,500名以上、当組合員41名が参加しました。

主 な ニ ュ ー ス

- ・熊本地震発生
- ・ノーベル賞、大隅氏
- ・電力の自由化スタート
- ・18歳選挙権施行
- ・東京豊洲市場の移転問題
- ・メダリスト銀座パレード、沿道に80万人